

令和2年度 第1回 大阪府立東住吉総合高等学校 学校運営協議会 議事録

日時：令和2年7月28日（火）14：00～15：30

場所：大阪府立東住吉総合高等学校TRYルーム

1. 開会
2. 学校長挨拶
3. 委員紹介
4. 事務局紹介
5. 協議
 - (1) 保護者からの意見書提出状況について：特になし
 - (2) 実施要項について：教頭から説明
 - (3) 学校の現状：各分掌長等から簡単に説明
 - (4) 「令和2年度学校経営計画」等について学校長からの説明

○高等学校新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」「育成すべき資質・能力の三つの柱」「主体的・対話的で深い学び」の紹介

○生徒に身につけさせたい力

・「課題発見・課題解決能力」

※「情報の入力・処理・出力能力」：読む、聞く、まとめる、話す、書く

※「他者共有力」：価値観の異なる多様な他者とも協力して物事を進めることのできる力

○オンライン授業についての取り組みの紹介

○「令和2年度学校経営計画」

1. 確かな学力の育成と主体的・対話的で深い学びの実現
2. 社会とつながる力の育成
3. 地域連携と広報活動の充実
4. 生徒を支える校内体制の充実 についての説明と実績を報告

・就職一次内定率 84.3% (R1)：80%以上維持

・資格取得割合（ボランティア、インターンシップ含む） 68.0% (R1)

・4年生大学合格者数 37名 (R1)：大学入試難化傾向

・年間遅刻者数 2,126名 (R1)：2,000名未満を維持

・中退率 0.9% (R1)：H25は6.5%

- ・部活動加入率 49.3% (R2) : 過去最高、もう少しで50%台

○本校の課題とその対応

- ・進学希望生徒への対策
- ・「魅力ある授業づくり」をめざし、授業改善に組織的に取り組む(学力向上プロジェクトチーム)
- ・出口の保障とリンクした系列の編成
- ・生徒主体の生徒会活動(生徒を前向きにさらに進化させる)及び部活動の活性化
- ・自己と他者を認め合える雰囲気づくりと人権啓発への取り組みを引き続き進化

☆委員からの意見、質問等

- ・大学も良い学生を求めている。学生全体の数も減ってきている中で東住吉総合高校は工業の伝統を生かして就職、進学に力を入れている。今後も引き続き取り組んでいただきたい。
- ・新型コロナウイルス感染症に関連して学校行事等の取り組みについての質問
⇒ 11月に体育祭を実施予定(例年6月に実施)、12月に修学旅行の予定(10月保護者説明会)
- ・生徒が系列を選ぶところから学校としてサポートしてもらっており保護者としては安心している。
- ・系列の指導で社会に出てから役立つことも教えてもらっており出口の保障をいただいている。
- ・地域としても学校と連携しながら様々な面で見守っていききたい。
- ・「総合的な探究」の時間の取り組みについての質問。
⇒ 自分の興味関心に基づくテーマで探究を行い、2年次では「総合的な探求α」、3年次では「総合的な探求β」で実施。
- ・東住吉総合高校は年々良くなってきている。地元で愛される学校として頑張ってください。

6. その他

第2回の協議会開催日日程について